

平成29年 6月15日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎  
(コード番号：4572)  
問合せ先 取締役経営管理本部長 山本 詠美  
(TEL： 078-302-7075)

国立がん研究センター山田哲司客員研究員の小林がん学術賞受賞のお知らせ

当社と2008年よりTNIKキナーゼ阻害薬の共同研究を実施している国立研究開発法人国立がん研究センター（理事長：中釜 斉、所在地：東京都中央区、以下「国立がん研究センター」という）の山田哲司客員研究員が、「大腸がん幹細胞の転写複合体を標的とした革新的治療薬の開発」という研究課題において、当社との産学共同研究の成果に基づき、第11回小林がん学術賞を授与されることとなりましたので、お知らせいたします。

詳細は、公益財団法人小林がん学術振興会のホームページ及び国立研究開発法人日本医療研究開発機構のホームページをご参照ください。

公益財団法人小林がん学術振興会 (<http://kficc.or.jp/>)

【該当ページ】

[http://kficc.or.jp/download/20170512\\_1.pdf](http://kficc.or.jp/download/20170512_1.pdf)

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (<http://www.amed.go.jp/>)

【該当ページ】

<http://www.amed.go.jp/news/other/20170614.html>

以 上

(注) TNIKキナーゼは、がんの発生や幹細胞の維持に深く関与していると考えられている Wntシグナル伝達経路において重要な役割を果たしているキナーゼタンパク質の一つであり、当社は、国立がん研究センターと共同で、TNIK阻害薬の創製に関する研究開発を行っております。今後も引き続きTNIKキナーゼ阻害薬の研究開発を強力に推し進めてまいります。